

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

TEL. 075-312-1214 FAX. 075-316-3115 <http://www.gs-yuasa.com/gyp/jp>2011年10月24日
株式会社 GSユアサ

**業界最高水準の省エネ性能で薄型デザインのLED道路照明器具
「LEGA」を商品化
～ GSユアサとシャープが共同開発 ～**

株式会社 GSユアサ(社長:依田 誠、本社:京都市南区。以下、GSユアサ)は、このたびLED道路照明器具をシャープ株式会社(社長:片山 幹雄、本社:大阪市阿倍野区。以下、シャープ)と共同開発しました。共同開発したLED道路照明器具を2011年10月27日(木)～28日(金)に東京ビッグサイトで開催される「ハイウェイテクノフェア2011」へ出品し、2012年1月末をめどに販売を開始、2012年度は1万灯の販売を目指します。

東日本大震災以降、道路照明においても更なる省エネへのニーズが高まるなか、最適配光設計・屋外照明器具設計で実績と技術力のあるGSユアサと光学設計技術に優れたLED照明で実績のあるシャープの共同開発により業界最高水準となる省エネ性能(低ワット化)を有するLED道路照明器具の商品化に成功しました。従来の水銀灯と比較して約70%、高圧ナトリウム灯と比較して約40%の省エネを実現します。

また、今回開発した独自レンズを採用することにより薄型のフォルムを可能にし、その小さな受圧面積による安全性の向上と、洗練された新しい道路景観の形成に貢献します。

本年9月、国土交通省からLED道路・トンネル照明の省電力化、維持費の低減を目的としたガイドライン案¹が公表されました。低炭素社会実現のため、今後は道路照明にもLED照明灯の採用拡大が期待されています。GSユアサは、LED道路照明分野において市場ニーズに合致した高品質製品を開発することにより、節電および環境負荷の低減に貢献してまいります。

【特 長】

1. 省エネ

道路照明に最適な配光性能を発揮する独自設計のレンズにより、従来の水銀灯400Wと比較して約70%、高圧ナトリウム灯180Wと比較して約40%の省エネを実現。²

2. 薄型デザイン

フラット形状の独自レンズを開発・採用することにより、光の質(眩しさの低減)も高めた薄型デザインを実現。

3. 長寿命

60,000時間の長寿命設計は、水銀灯の5倍、高圧ナトリウム灯の2.5倍の寿命となり、メンテナンスを大幅に軽減。

4. 耐雷サージ性能

屋外では、誘導雷(サージ)が電力線を通してLED照明器具に加わり故障を引き起こす恐れがあるため、高い耐雷サージ性能を備えることにより、故障を防止。

5. 初期照度補正機能

点灯初期の余剰な明るさをカットし、寿命末期までの明るさを一定に保つよう自動的に調光する機能により、消費電力を低減。

6. 段調光機能

交通量の少なくなる深夜の時間帯などに段調光できる機能を備えており、さらなる省エネを実現。

1: LED道路・トンネル照明導入ガイドライン(案)

2: 初期照度補正による平均電力との比較によります。

【LED道路照明器具「LEGA」の仕様】

外形寸法(mm)	長さ	680		
	幅	380		
	高さ	164		
質量(kg)	約10			
光源	高効率LED			
色温度(k)	5,400			
製品タイプ	1cd/m ²	0.7cd/m ²	0.5cd/m ²	
器具光束(lm)	11,600	9,250	5,250	
消費電力(W)	平均120	平均95	平均56	
光源寿命(時間)	60,000			
耐雷サージ性能	15kV(コモンモード)			
小売希望価格(税込)	オープン価格			

2011年10月現在の暫定値であり、変更する場合があります。

【販売目標】

2012年度: 10,000灯

2013年度: 15,000灯

2014年度: 20,000灯

【写 真】

LED道路照明器具「LEGA」

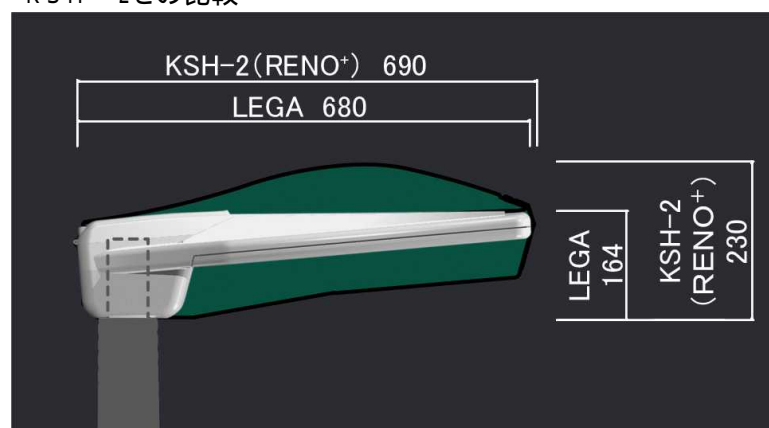


【薄型デザイン(従来との比較)】

KSC - 4との比較



KSH - 2との比較



	KSC - 4	KSH - 2	LEGA
受圧面積(側面)	0.17m ²	0.11m ²	0.06m ²

備考) KSC - 4、KSH - 2: 社団法人 建設電気技術協会 発行「道路・トンネル照明機材仕様書」に記載された道路照明施設に使用する照明器具(HID用)の形式
 RENO + : KSH - 2対応の当社商品名

[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]
 株式会社 GSユアサ ライティング事業部 営業部 東京支店

TEL 03 - 3502 - 6524

[この件に関する報道関係からのお問い合わせ先]
 株式会社 GSユアサ 広報室

TEL 075 - 312 - 1214